



ニッペ クリンカラー

コンクリート

パワフルプライマー強化C添加液

クリンカラーパワフルプライマー専用の添加液です。添加することで、各種強化コンクリート面へすぐれた付着力を発揮します。

ホルムアルデヒド
放散等級

F☆☆☆☆

■ 特長

① 簡単な下地処理

一般的な床施工時の下地処理(研磨紙#40~80にて研磨)にて施工が可能です。

② 強化コンクリートへ強固に付着

簡単な下地処理で、カラーコンクリート・フェローコンクリートなどの各種強化コンクリートや機械押えされた緻密なコンクリート面・モルタル面へ強固な付着力を発揮します。

③ 様々な床面施工に対応可能

1リットル角缶容器でクリンカラーパワフルプライマーに添加するだけです。現場毎でのアレンジが可能です。下地を気にせず施工を受注していきます。

- ★ 表面にワックス処理されている場合は水性ワックス用はく離剤での除去が必要です。
- ★ 既存塗膜がある場合は、適用できませんのでご注意ください。



拡大写真



カラーコンクリートの表層

< 強化コンクリートへの塗装について >

その種類や工法は様々ありますが、共通して素材硬度が非常に高く、一般的な塗装方法ではく離しやすい素材として認知されています。例えば、皮スキの先で素材表層を突いた際、傷が付かない、あるいはわずかに傷が付く程度の状態であれば、強化コンクリートの可能性を考慮する必要があります。その素材硬度から、施工時には、付着を確保するための下地処理として、大型研磨機を用いた素材表面研磨や酸による表面処理が必要とされています。クリンカラーパワフルプライマーに強化C添加液を用いれば、こうした下地処理の煩わしさや下塗り選択の煩雑さを軽減することができます。詳細については、下記標準塗装仕様をご確認ください。

■ 標準塗装仕様

| 工程 | 製品名 | 塗り回数 | 使用量 (kg/m ² /回) | 塗り重ね 乾燥時間(23℃) | 希釈剤 | 希釈率 (%) | 塗装方法 |
|-------|---|------|-------------------------------|-------------------|-----|------------|---------|
| 下地調整① | 既存塗膜がある場合は適用できません。 表面にワックス処理されている場合は水性ワックス用はく離剤ではなく、水洗いを十分に乾燥し清潔な面としてください。 | | | | | | |
| 下地調整② | 研磨紙(#40~80)にて表面を研磨し目粗してください。 表面のごみ、ほこり、油脂類は除去し清潔な面としてください。 ひび割れ、巣穴、不陸などは、強化C添加液を混合したクリンカラーパワフルプライマーを塗装後、あらかじめエポキシ樹脂パテなどを充填し平滑にしてください。具体的な素地調整方法については、クリンカラー施工マニュアルをご参照ください。 | | | | | | |
| 下塗り | クリンカラーパワフルプライマー+ クリンカラーパワフルプライマー強化C添加液 | 1 | 0.10~0.20 | 3時間以上1日以内 | 無希釈 | — | ウールローラー |
| 上塗り | 上塗りは用途により、クリンカラー-Aベスト、Wベスト、Wハードトップ、Uベスト、Uファイン、Eベスト、Eワン、U水性、E20、から選択してください。 | | | | | | |

(※) 上記の各数値は、すべて標準のものです。被塗物の形状、素地の状態、気象条件、施工条件によりそれぞれ多少の幅を生じることがあります。
 (※) 塗料の塗り重ねは所定の塗り重ね乾燥時間をまもってください(縮み、割れ、乾燥不良、付着不良などが起こります)。
 (※) 記載された塗料以外の適用については、営業所にご相談ください。
 (※) カタログに記載されている内容は一般的な環境下での施工を想定して記載されています。特別な環境が想定される施工現場・部位に塗装される場合は、事前に必ず当社営業までご相談いただきますようお願いいたします。

ニッペ クリンカラー パワフルプライマー強化C添加液

■用途

各種強化コンクリート面施工時のクリンカラーパワフルプライマー専用の添加液

■塗料性状・荷姿

| 色 | 容量/荷姿 | 混合比(重量比) | | | ポットライフ | 希釈剤 | 1セットの標準塗り面積 (1回塗り) |
|----|-----------|-----------------------|------------------------|---------------------------|----------------------|-----|-----------------------|
| | | クリンカラーパワフルプライマー 主剤 | クリンカラーパワフルプライマー 硬化剤 | クリンカラーパワフルプライマー 強化C添加液 | | | |
| 黄色 | 1kg/角缶 | 7kg | 7kg | 1kg | 4時間(23℃) 2時間(30℃) | 無希釈 | 75~150㎡/15kgセット |
| | 0.36kg/角缶 | 2.5kg | 2.5kg | 0.36kg | | | 26~53㎡/5.36kgセット |

■施工上の注意(詳細な内容につきましては、製品使用説明書などにてご確認ください。)

1. 施工に関する注意事項は、クリンカラー施工マニュアルをご参照ください。
2. 上塗り塗料の施工上の要点や注意事項は、各カタログや製品仕様説明書をご参照ください。
3. 主剤と硬化剤および添加液の混合割合は、必ず守ってください。混合割合が不適切な場合、塗膜性能が発現されなかったり、仕上りや作業性が低下することがあります。
4. クリンカラーパワフルプライマー強化C添加液は、顔料が沈殿している場合がありますので、開缶前に10回程度、上下に振ってからご使用ください。
5. クリンカラーパワフルプライマーの主剤および強化C添加液内には顔料が配合されているため、あらかじめ電動かくはん機などで内容物が均等になるようにかくはんしてから硬化剤と混合してください。また、小分けして使用する場合は、必ずはかりを用いて計量、混合してください。
6. 開封後は一度に使い切ってください。やむを得ず保管する場合は密栓してから冷暗所で保存し、速やかに使い切ってください。
7. クリンカラーパワフルプライマー強化C添加液は開缶後、空気中の水分と反応します。開缶後はなるべく早く使い切ってください。また、開缶後の保存中は、十分に密閉し、水分が混入しないよう注意してください。
8. クリンカラーパワフルプライマー強化C添加液はクリンカラーパワフルプライマー専用です。他の塗料に添加しても効果を発揮しません。
9. 強化コンクリート、カラーコンクリート、フェローコンクリート、ち密に仕上げられた一般コンクリート・モルタル面へ施工の際は、必ずクリンカラーパワフルプライマーに強化C添加液を添加してください。
10. ワックスを使用している床面は付着阻害を起しますので、ワックス用はく離剤などで除去し、水洗いを十分行い、十分に乾燥後、塗装してください。
11. 素地の乾燥は十分に行なってください。
12. 素地表面のアルカリ度はpH9以下、表面含水率は9%以下(ケット科学社製CH-2型で測定した場合)、または4.5%以下(ケット科学社製 Hi-520型で測定した場合)の条件で塗装してください。
13. 旧塗膜に発生した藻・かびは、洗浄などで必ず除去し、清浄な面としてください。付着阻害をおこすおそれがあります。
14. 塗装場所の気温が5℃以下または、湿度が85%以上または換気が十分でなく結露が考えられる場合は、塗装を避けてください。
15. 溶剤系塗料のため、室内での塗装は、必ず換気を行なってください。また、外部での塗装においても、換気口、空気取り入れ口などに養生を行い、溶剤蒸気が室内に入らないように注意してください。居住者へのご配慮をお願いします。
16. エポキシ樹脂系ですので、皮膚に付着するとかぶれを引き起こすおそれがあります。肌に着着しないように特に注意してください。
17. 塗膜の乾燥過程で水分の影響を受けた場合(高湿度、結露、降雨など)、塗膜表面が白化するおそれがあります。水分の影響を受けるおそれがある場合は、塗装を避けてください。
18. 食品工場・厨房・食堂・給食室などでの使用時は、食品類への臭い移りや養生期間に十分ご注意ください。

■安全衛生上の注意事項

クリンカラーパワフルプライマー・クリンカラーパワフルプライマー強化C添加液

横倒禁止

1. 本来の用途以外に使用しないでください。
 2. 使用前に取扱説明書を理解して、取り扱ってください。
 3. 熱/火花/炎/高温のもののような着火源から遠ざけてください。一禁煙です。
 4. 容器を密閉してください。
 5. 容器および受器を接地してください。
 6. 防塵型の電気機器/換気装置/照明機器を使用してください。
 7. 火花を発生しない工具を使用してください。
 8. 粉じん/ガス/蒸気/スプレー等を吸入しないでください。
 9. 必要な時以外は、環境への放出を避けてください。
 10. この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないでください。
 11. 汚染された作業衣は密閉袋に入れて作業場から出してください。
 12. 取扱い後は、手洗いおよびうがいを行ってください。
 13. 適切な保護手袋/防毒マスクまたは防塵マスク/保護眼鏡/保護面/保護衣を着用してください。
 14. 必要に応じて個人用保護具を使用してください。
 15. 飲み込んだ場合: 気分が悪い時は、医師に連絡してください。口をすすいでください。
 16. 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外してください。その後も洗浄を続けてください。
 17. 眼の刺激が続く場合は、医師の診断/手当てを受けてください。
 18. 衣類に付いた場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぎ取り除いてください。皮膚を流水かシャワーで洗ってください。
 19. 皮膚に付いた場合、多量の水と石鹸で洗ってください。
 20. 取り扱った後、手を洗ってください。
 21. 皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断/当てを受けてください。
 22. 粉塵、蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった時には、安静にし、必要に応じてできるだけ医師の診察を受けてください。
 23. 暴露した時、気分が悪いなどの症状がある場合は、医師に連絡してください。
 24. 緊急の洗浄剤が必要な場合、直ちに特別処置を実施する。
 25. 火災時には、炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。
 26. 水を消火に使用しない。適切な消火剤として、粉末、乾燥砂がある。
 27. 容器からこぼれた時には、布で拭き取って水を張った容器に保管してください。
 28. 施錠して子供の手の届かないところに保管してください。
 29. 直射日光や水濡れは厳禁です。
 30. 塗料等の缶の積み重ねは3段までとってください。
 31. 日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も50℃以上(スプレー缶の場合は40℃以上)の温度に暴露しないでください。
 32. 容器はつり上げないでください。やむを得ずつり上げる時には、適切なたつり具で、垂直に持ち上げ、落下に十分注意してください。(偏荷重になると取つてが外れ、落下事故の危険があります。)
 33. 内容物/容器を廃棄する時には、国/地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。
 34. 塗料、塗料容器、塗装具を廃棄する時には、産業廃棄物として処理してください。
 35. 容器、塗装具などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。
- * 上記の表示は、一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。
 ■ 詳細な内容、表示例以外の製品については、安全データシート(SDS)をご参照ください。
 ■ 本製品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。

危険

危険有害性情報



危険有害性情報/引火性の高い液体および蒸気/飲み込むと有害のおそれ/皮膚刺激強い/眼刺激/アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ/遺伝子疾患のおそれ/発がんのおそれの疑い/生殖能力または胎児への悪影響のおそれ/臓器の障害(単回暴露)長期にわたるまたは反復暴露による臓器の障害/水生生物に毒性(急性) 長期的影響により水生生物に毒性

日本ペイント株式会社

お客さまセンター
☎ 03-3740-1120
☎ 06-6455-9113

<http://www.nipponpaint.co.jp/>

●このカタログは再生紙を使用しています。

- 本カタログの内容については予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本カタログ中の製品名・会社名は、日本ペイント株式会社、その他の会社、日本およびその他の国の登録商標または商標です。
- © Copyright 2015 NIPPON PAINT Co., Ltd. All rights reserved.

●さらに詳しい情報は、専用Webサイトへアクセス
<https://www.nipponpaint.co.jp/biza/building.html>

日本ペイント 建物 検索

カタログNo.
NP-T031

AA150604T
2015年6月作成